

# シルバー ふくちやま

No. 57

平成29年1月1日

題字：小西英樹前理事長



由良川音無瀬橋上流にて

(撮影：互助会 写真同好会 恒川 昌美 会員)

ひのととり

## 丁酉の年、さらなる飛翔の年

新しい年の陽光をいっぱい浴び、  
新たな希望を胸に飛び立つとき。  
皆様、今年も健康で。

会員数 748名

男 491名

女 257名

(平成29年1月1日現在)



# 年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長  
塩見 康郎

新年あけましておめでとうございませう。会員の皆様をはじめ関係の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素より皆様方には、当センターの事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今年も酉年、災害などの多難が無く、人々が鳥のように元気に羽ばたける年でありませう。そして当センターが大きく羽ばたき、更なる飛躍を遂げる年であることを願い、「シルバーふくちやま」の表紙を新春の陽光を浴び、新たな希望を胸に、今にも川面を飛び

立とうとする「トリ」としました。

さて、当センターも設立から三十年余の時を経て、先人、諸先輩方のお蔭で規模も存在感も大きく成長してまいりましたが、センターを取り巻く社会的環境は大変厳しく、大きく変わろうとしています。

特に、英国の国民投票によるEU離脱、米国の大統領選挙と「トランプ現象」などは、既存の常識や秩序が揺らぎ、時代が大きく変わりつつあることを示唆し、世の流れと人々の意識の変化を痛感させられました。

また、国内においては、総人口が減少する中で世界に例のない速さでの高齢化と生産年齢人口の減少が進行しています。このため、政府は、「一億総活躍社会」の実現を目指し、様々な政策を講じており、特に、高齢者に大きな期待が寄せられています。

幸い、シルバーの会員は高齢ではあ

りますものの元気です。長年培った豊かな知識や経験、ノウハウを糧に地域社会や地域経済の担い手として活躍する時代がまさに来たと痛感いたしております。

センターの活動は、就業等を通して地域社会・経済活動に参画し、地域に貢献してこそ真価を発揮するものです。このためには、会員自身が自らのセンターのために、自主的、自発的に考え行動するとともに、お互いに手を携えて助け合いながら、共に汗し、共に健康で誠心誠意活動することが重要です。

センターは、会員一人ひとりから成り立つ組織であり、会員主導の組織です。会員一人ひとりが個人としてセンターの運営、経営に携わっています。会員の就業や地域のお役に立つ活動が、住民の皆様や地域社会から喜ばれて感謝され、センターの信用、信頼をより高めると同時に、センターの認知度を



向上させ、普及啓発につながります。その結果、新たな会員の拡大や受注増、センターの着実な発展が得られます。

今更申すまでもなく、センターの運営・経営は、住民でありお客様である皆様により支えられています。会員個々人の活動は「親切」「丁寧」「誠実」をモットーに「さすがシルバー」「ありがとう」「次も頼むで」との声が更に高まるよう、会員の皆様と共に歩みたいと決意しております。

この一年、会員、役員、職員が互いに手を携えて、センター発展のためにご尽力いただくことを切に望みます。結びに、会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、健康で幸多き年でありますことを心からお祈りします。



会員の手作り作品



会員互助会会長  
山田 博允

明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、互助会行事も従来の活動を踏襲し、計画通りに進めることができました。これも先輩方々の立派な経緯があったればこそできたことと思えます。そして、皆様もお聞きになっている「キョウイク」と「キョウヨウ」ですが、ほとんどの方が、毎日を「今日、

行く所がある。」「今日、用事がある。」と実践され、生き生きとお過ごしになっております。これまた、シルバー人材センターの活動のおかげと感謝をしております。

私も数年間シルバー人材センターにお世話になっておりますが、各会員が持てる力と技術、知識を十分に発揮され、はつらつと、しかも仲間を思いやり、助け合い、時にはライバルとして日々楽しくやっておられる姿を見てみると、とても頼もしく励まされます。

仕事振り、ゲーム、カラオケ、楽器演奏、得意芸、シヨップ、奉仕活動等々を見てもしかりです。引っ込み思案の自分ですが、入り込むとさぞかし楽しいことでしょう。「やってみなければ」と思う毎日です。今年も互助会役員の皆様と一つ一つの事業を大事に検討し、とにかく会員の皆様に楽しい人生（少し大げさですが）を送っていただきたいと願いつつ頑張ります。それぞれの行事に、どうかご参加ください。

この一年も、会員の皆様が健康で楽しい年であることを御祈念申しあげます。



# 安全就業の徹底を!!

傷害事故・物損事故ともに増加し、特に、重篤・重大な事故につながるようなものが増えています。“安全”はあなたの命にかかる重大事です。安全に対する意識を高め、事故のない就業を進めましょう。

事故を無くすためには、何よりも予防が一番！ “健康・確認・防護・点検”を合ことばに必ず自己点検をしましょう。

- ① 健康 今日体調は大丈夫ですか。
- ② 確認 現場状況、危険箇所、仕事の段取りの確認はできていますか。
- ③ 防護 服装・ヘルメット等の危険防護はできていますか。
- ④ 点検 機材・器具類の点検はできていますか。

## ◆ 重大事故例

傷害事故：剪定中に足場から転落、一時、意識不明、心肺停止。全身打撲、頸椎・脊椎・腰椎・肋骨骨折。

物損事故：作業現場でフォークリフトの移動中、通行者に接触、負傷させる。

(注：他人の身体、財物に被害を負わせ賠償責任を負うもの ⇒ 物損事故)



## 交通安全講習会を開催！ 参加しましょう。

- ◆ と き：平成29年1月30日(月) 午後1時30分
- ◆ ところ：中丹勤労者福祉会館4階 大会議室
- ◆ 内 容：高齢者の交通事故防止(交通対策協議会 交通指導員様より)
- ◆ 対象者：仕事等で自動車の運転をされる方。事務局より案内通知をいたします。



# 適正就業

## 請負・委任と派遣について

シルバー人材センターにおける就業は、「臨時的、短期的(おおむね月10日程度以内)で軽易な業務(おおむね週二十時間を超えない)」に限られ、請負・委任の業務形態に限定されています。即ち、就業日数や時間数の制限があり、発注者からの指揮命令を受ける仕事、危険を伴う高所作業、危険物・重量物を扱う仕事は基本的にできません。しかし、これまでの請負契約の中には、実態として現場で直接指揮命令を受けたり、発注者所有の自動車での送迎運転、調理・介護・保育の補助などの派遣的就業が行われており「偽装請負」として労働局から改善指導が度々なされています。

今般、適正就業のためのガイドラインが作成配布され、厚労省職業安定局長から適切な業務運営を図るよう指示がありましたので、お知らせするとともに、会員、役職員も十分にご認識いただき、法令遵守と適正就業の徹底にご留意いただきますようお願いいたします。

### 「請負・委任」と「派遣」の違い

項目	請負・委任	派遣
仕事の期間・内容	臨時的・短期的な就業(おおむね月10日程度以内)又は軽易な作業(おおむね週20時間を超えない)	臨時的・短期的な就業(おおむね月10日程度以内)又は軽易な作業(おおむね週20時間を超えない)
雇用関係及び身分	なし(シルバーの会員)	あり(会員とシルバーとが雇用契約を結び、発注先では労働者となる)
発注者との契約先	福知山市シルバー人材センター	京都府シルバー人材センター連合会
発注者からの指揮命令	受けない	受ける
就業報酬	配分金(雑所得)	賃金(給与所得)
事故時適用保険	シルバー保険	労災保険
社会保険、雇用保険の適用	なし	なし



### お知らせ 就業相談受付中

適正就業推進委員会では、毎月、会員からの就業に関する相談を受けています。就業に関することならどのようなことでも結構です。また、相談内容等は他に漏らされることはなく、秘密は厳守されますので安心してご相談ください。

- 相談日 毎月二十日 午後二時～
- (二十日が休業日の時は次後の営業日)
- 場所 シルバー事務所内の個室
- 対応者 適正就業推進委員長及び事務局長
- 申込み 相談日の二日前の営業日の午後五時までに事務局へ連絡ください。

(電話での申込みも可)

※詳しくは事務局にお問い合わせください。  
一日二名限定、二時～、三時～

### 緊急報告

福知山SSCが京都労働局の点検を受ける！

ガイドラインの配布に伴い、十二月二十二日、適正就業に関して京都労働局が来所、契約書類、現場管理などについての点検を受け、改善指示と法令遵守の徹底要請がなされました。



# 事業

## シルバーショップ

十一月でショップ開設丸四年となりました。

この間、運営委員や生産出品会員の支援、協力により検討と整備を繰り返し、出品数量も徐々に増え、売上額も右肩上がりとなり、皆さんに喜んでもらえるショップに成長しました。

今後も長尾里山事業のしいたけほだぎ、燃料用割木(薪)、竹炭の生産販売についてもショップ事業に組み入れ、更に幅広く購入者の需要に 대응するとともに、安全安心の安くて良いものの提供に努めていきます。



年末大売出し



手作りの正月用のお飾り



地場産野菜を揃えています



サロンで健康教室



夏の大売出し

## 「しめ飾り」「びっく」

年末恒例の「しめ飾り」づくりは、夏の稲わらの確保から始まり、秋の刈取り、乾燥を経て余分なわらくずをそぎ、穂先まで通った長さのある部分を「縷う」昔ながらの作り方で、一つひとつ丁寧に作ります。手間のかかる作業ですが、新しい良い年を迎えられるよう一つひとつの作業に思いが込められたお飾りが作られています。

近年では、地域の神社の長さ五メートルの本格的な大きなしめ縄から神棚にかける六〇センチのものまで、注文が多岐にわたり大変な作業です。こぼろ・めがね・わなどの一般的なお飾りも含めると約二、四〇〇個を製作、作り手も大忙しでしたが無事に作り終えられひと安心。ご協力いただいた皆様方に感謝いたします。



できあがったしめ飾り



昔ながらのワラこしらえ





# 独 自

## 長尾里山事業

剪定くずのチップ化を始め、竹炭、シイタケほだぎ、燃料用割木の製造販売を行ってきました。次年度は、運用項目の変更も検討しながら事業の継続を図ります。



剪定くずのチップ化



チップの積み出し

### ◆シイタケほだぎ販売（購入者の喜びの声）

二年前にほだぎを申し込み、置き場所等も考えて丸太のほだぎを購入しました。たいして世話もせず家の北側の木の下に置いていましたが、一度、水につけたら良いと聞いて、直ぐに実践、シイタケも驚いたのか十一月中頃にほだぎを見るとあちこちで一斉に芽が出始め、しばらくすると大小三十五個の大量の収穫ができました。ほだぎを手間かけて作り、分けていただいたシルバーの方に感謝、感謝で大喜びです。（大正地区会員）



見事に生えたシイタケ

## 三和農園事業

六年続いた企画提案型補助事業を今年度から独自事業に転換して継続している農園事業は、三和地域の会員を中心に運営されています。会員それぞれの仕事に就業しながらの農園事業で、大変苦勞をした農園維持管理でした。



## シルバー太鼓事業

今年度から独自事業に転換し、名称も「シルバー和太鼓「翔」と改称して、新たな活動展開を図ってきました。練習にも力が入り、定期的に毎月第二・四木曜の午後四時から練習して腕を磨いています。練習の成果を披露する場も徐々に増えてきており、今後、一層の活動を広げていくこととしています。





# 理事会視察研修報告

視察先：三重県 名張市シルバー人材センター

視察日時：平成28年11月18日(金) 午後2時～4時

視察者：理事長、顧問、理事監事の役員15名、職員3名(事務局長含む)

視察項目：安全就業対策について【視察細目：除草・剪定の安全対策】

名張SC概要：名張市は人口約8万2千人、面積約130km<sup>2</sup>、大阪へ60km、電車で1時間弱のベッドタウン(大規模住宅団地開発)として人口が急増した。名張SCは昭和63年4月に設立、現会員950人余で男女の割合は7：3、平均年齢70.7歳、契約実績額約4億9千8百万円(民間9割、公共1割)

事故発生状況：28年度 傷害2件(骨折)、賠償1件(飛び石)

※名張SCは保険使用の事故のみをカウント

主な安全対策：◆基本的対策…防げる事故は防ぐ

(概要)

◆個別的対策

○職域班の活用…中学校区単位班の設定で、会員の連携と親密性確保

○班長会議の活用…班長が受注調整、安全対策と啓発等の全てを実施

○作業安全取組み意識の向上…事故ゼロ決起大会、安全7つ道具、安全講習、労働安全衛生特別教育の受講

○機械除草の安全対策

①飛石防止…防護ネット、プロテクター、草刈丸の使用

②危険作業の不受注

③ペナルティ…免責分負担、始末書、安全委員会への報告

○剪定の安全対策

①剪定場所の改善…樹木の間引きを提案

②3m以上の樹木作業の不受注と伐採の推奨

○安全就業事前点検表のチェック

○日報によるヒヤリ・ハットの報告と検討

◆課題

①後継班長の育成 ②会員高齢化と新入会員減少 ③受注の増加対応

■研修成果は、今後の安全就業委員会で、各項目を参考にして安全対策を講じます。



## 要望活動

### ◆市長要望

十一月四日、理事長・顧問・理事・事務局長ら九名が、新たに就任された大橋一夫市長のもとを訪れ、次年度の運営支援並びに業務発注に格別の配慮を要望しました。センターの状況と地域に寄与する新たな事業展開方を説明するとともに、シルバー人材センターが果たす役割の意義と重要性をしっかりと説明し、要望書を提出しました。



要望内容の説明



大橋市長に要望書を提出

### ◆知事要望

市長要望に先立ち、十月十一日には京シ連の石黒会長、八木事務局長を始め、北部五市シルバーの各理事長が京都府中丹広域振興局の中村局長と面談し、様々な角度からの支援の拡充を要望し、山田知事宛の要望書を提出しました。



# 毛筆講習会

今年度も筆耕技術の向上を図るために、十月二十日(木)・二十五日(火)・二十七日(木)の三日間において、文部科学省硬筆・毛筆書写技能検定審査員 測上初美先生を講師に招き、講習会を開催しました。参加人数は七人でしたが、基本技能の反復習得と最も需要の多いハガキ・封筒の表書き、賞状の名前入れ等を指導いただき、個々の技能を磨きました。



## 「シルバーの日」啓発活動

10月には全国一斉「シルバーの日」にちなみ役職員・班長の皆さんで啓発を実施しました。10月22日(土)には市内大規模店の店頭をお借りし、シルバーの仕事内容の周知や仕事の受注促進、会員募集も含め広く活動を行いました。

また、三和連絡所では、地域イベントの場を活用し、効果的に啓発活動を展開しました。



イオン福知山店での啓発



ニシヤマ荒河店での啓発



三和フェスティバルでの啓発





# ボランティア活動

## 市民病院・三和井ノ奥公園 除草・清掃ボランティア

10月15日の全国一斉「シルバーの日」にあわせて、総勢180名でボランティア活動を実施しました。市民病院は、会員138名と職員13名が病院敷地内や2階・3階のテラス部分の除草、清掃に汗を流し、また三和地区では会員28名と職員1名が井ノ奥公園を丁寧に清掃しました。

市民病院では玄関先を中心に除草と樹木の剪定を行い、見違えるようになりましたし、井ノ奥公園もみんなの憩いの場として気持ちよく使っていただけるようきれいになりました。



「私たちの病院」という気持ちで力を合わせて清掃する会員



三和井ノ奥公園の広い公園内をくまなく清掃して回る会員



## マラソンボランティア

今年も、平成28年度 第26回福知山マラソンでは清掃班としてゴミ分別に49名、場内警備として10名の計59名の会員がマラソンボランティアに参加し、大会をサポートするとともに、選手への“おもてなし”に貢献しました。



## 地域ボランティア 佐賀地区班の活動

佐賀地区班では、毎年地区の佐賀小学校、PTAとも連携し、初夏には子どもたちと一緒にお茶摘み、夏休みにはグラウンドの除草・整備と、世代間交流と奉仕活動に汗を流しています。



交流茶摘み



グラウンド清掃



# 会員互助会 一泊親睦旅行

9月16日(金)・17日(土)の一泊二日で、山陰「皆生温泉」への親睦旅行を実施しました。天候にも恵まれ78名が参加、「とっとり花回廊」では美しい花々に目と心の保養をし、旅館の宴会では、恒例の大演芸大会で楽しく盛り上がり、一層の親睦を図りました。行く先々でのお土産、お買い物もどっさり仕入れ、「足立美術館」では、日本の美にふれ、自然と融和した精神涵養のひと時を過ごし、心洗われた思いで帰途につきました。全員元気に、無事に一大事業が終えられましたこと、皆様に感謝を申し上げます。

## 旅のコマ



心うさぎ出発前



ワインの試飲で咽を潤します



花電車で花回廊をひとまわり



花に囲まれ記念の一枚



お待ちかねの宴会開始



皆さん芸達者!!



これは誰でしょう



互助会役員一座も頑張れ～



スコップ三味線で更に盛り上げ



締めは「福知山おどり」総踊り



お土産の買い忘れは?



庭園美に圧倒されて感動!



「う〜む」と物思い?



それ!最後の買い物へ

良い天気に恵まれ、初めての「とっとり花回廊」のお手入れの良さと、足立美術館の庭園美に感動でした。

初めての参加、付き合いが苦手で心配してましたが、楽しく過ごせました。また次回も参加します。

毎年楽しみの旅行、これがあるから退会はできません。大勢の役員さんのおかげです。また来年もよろしくね。

足立美術館の庭園管理は、目を見張るものがありました。もう一度ゆっくりと観たいです。事務局：剪定班の方かな?

楽しかったよー!みんな元気で何より。私も体力を維持して来年の参加に備えます。

初めて一泊旅行に参加しました。同じシルバーなのに初めて話す人ばかりでしたが、すぐに打ち解け、最高の旅になりました。夜の宴会は、とても楽しく過ごしました。

初めて参加した一泊旅行、皆さんと楽しく交流できてよかった。

年も年だし、一泊旅行は今年で終わりと思っていたのですが、あまりに楽しかったので、また、来年も参加しようと思います。

毎年楽しみにしている一泊旅行、宴会、かくし芸に参加して私自身も楽しく大笑い!元気で参加できることに感謝、感謝。

思い出  
ひとこと



# 会員互助会 親睦日帰り旅行

災害や30周年で実施できなかった日帰り旅行が、2年ぶりに119名の参加を得て11月26日(土)に盛大に実施できました。

皆さんの日頃のご精進もあって好天に恵まれ、紅葉がまだ残る近江路を巡り、彦根城や庭園を散策し、秋の穏やかな一日を楽しく過ごしました。

大型バス3台に分乗し、素敵なガイドさんにも添乗いただき、いざ出発。長田野を過ぎる頃には待ちかねたように車内各所で“ブシュ”“ポン”“ガサ、ゴソ”と聞きなれた音が聞こえ始め、楽しそうな声が出始めました。

お昼はハイウェイレストランで近江牛のステーキ、しゃぶしゃぶが添えられた豪華でボリュームたっぷりの昼食をいただき、食後にはお腹こなしに彦根城散策。

いつものことながら皆さんの購買力はすさまじく、行く先々、停車するたびに土産の袋が増えていきました。交通事情等で少し帰りが遅くなりましたが、事故もなく楽しい一日を堪能しました。また、来年、皆さんと一緒に、参加をお待ちしております。



「ここへ行きますよー」  
「はあ～、広いなあ」



紅葉が残る玄宮園





# 親睦グラウンド・ゴルフ大会

平成28年10月15日、会員互助会主催の第10回親睦グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

好天に恵まれた昭和小学校グラウンドにおいて、午前中のボランティア作業の疲れものともせず、ベテランから初心者まで75名の皆さんが“腕の見せ所”とゲームを楽しみました。

## 上位入賞者

写真中央 **優勝** 久斗 文枝 会員

写真左 **2位** 石川 勉 会員

写真右 **3位** 西山 義信 会員



はりきってプレイボール!



ナイスショット

## 互助会サークルの活動

### 大正琴同好会

互助会サークルの中では最も新しいもので、現在の会員数は8名ですが、活動は幅広く、シルバー行事・福祉施設・地域敬老会・サロン等で演奏活動をしています。

練習は、毎月第2・4火曜日10時から総合福祉会館で実施。

入会、お問い合わせは、シルバー事務局又は門野道子代表まで。

■ 連絡先：☎シルバー 23-7677  
☎門野代表 24-4987



### グラウンド・ゴルフ同好会「球友会」

互助会同好会の最大サークルで、手軽で楽しみ易さから現在47名の会員が入会し、活動を行っています。毎月第2・4土曜日午後到大呂GG場において定例練習を実施。入会、お問い合わせは、シルバー事務局又は桑原長利会長まで。

■ 連絡先：☎シルバー 23-7677  
☎桑原会長 23-7806





＊神棚

＊正月飾り



三和シルバー農園



足立 昌弘 (修齊地区)

個々に輝く

＊正月飾り



山中 光男 (庵我地区)

誌  
上  
作  
品  
展

＊写真「紅葉三点」







恒川 昌美 (峯部地区)

## シルバー行事

# お知らせ案内板

これからのシルバー行事についてお知らせします

### 各地区班懇談会

毎年開催しています各地区班の懇談会を2月20日以後、3月末までに各班の予定に合わせて開催します。

一人でも多くの会員の参加を得て、意義ある懇談会となりますようお願いいたします。



昨年の懇談会の様子

### 会員互助会

## 第8回「シルバーのつどい」

- ・日 時：平成29年2月19日(日)  
午前10時開会
- ・場 所：サンプラザ万助
- ・内 容：第1部 講座・講演 第2部 懇親会
- ・対 象：シルバー会員のみ
- ・参加費：お1人様 5,000円
- ・参加申込：2月3日(金)締切り  
※参加申込書は、各地区班長から配布されます。参加費を添えて申し込みください。



昨年のつどいの様子



# 就業職場紹介

私たちは、シルバー会員としての誇りと責任を持って頑張っています。

## 共働 「ゆらのガーデン」 日常清掃 共助

平成二十六年四月から日常清掃業務を請け負い、五人が交代で一年間ほぼ休みなく業務を行っています。

時間的には一時間三十分の作業ではありますが、何分にも広い面積を一人で清掃等を行うため、手際よく仕事をすることが求められます。また、散歩や店舗利用者もたくさん来られるため、清掃をする側の都合では仕事ができず、いい加減なこともできません。いつも衆人環視の中での作業ですので、気を遣いながら行っています。

しかし、「いつもきれいにしてもらって」とか「ご苦労様」との声をかけていただくと心休まり「頑張らねば」と思います。

お城を望む市民の憩いの場として、今後も皆さんに気持ちよく集っていただけるように気持ちを入れて頑張ります。



# 老春 愉しきかな人生

愉しきかなマジック人生  
「騙す芸に魅せられて」



吉田 久仁夫  
(大正地区)

国鉄を定年退職して二十余年、今は自由人として人生を過ごしていますが、若い頃は都会に憧れ、大阪にも幾度となく出かけて阪急・阪神百貨店に入り、売場巡りをしている時に、手用品売り場での実演に足が止まり、その面白さのとりことなり現在に至っています。

地域の老人会や催し物、福祉施設などに呼んでいただきますが、お年寄り相手が多くなっています。ネタもお客様に喜んでもらえるようにあれこれと考えて演じていますが、同じ所から二回、三回と呼んでもらう場合もあり、前回ネタと重ならないように気を付け、おしゃべりを前面に出したマジックを披露し、楽しんでいただけるようにと苦勞もしています。

八トを出すものやカラフルな花を出すもの、光や音を出してびっくりしてもらおうもの、また、お客様にも協力いただくお金(現金)を使うものなど、お客様の反応を見ながら演じ、同時にこちらも楽しんでいきます。

人を「騙す(だます)」ことは社会的

にはよくないことですが、マジックという芸でちよつと皆さんを楽しく感わしています。とはいってもまだまだ未熟で、見えないところでは失敗をしながら三十分余りの時間を自分も楽しみながら演じさせていただいています。

高齢となつていつまでできるかわかりませんが、健康に気を付け趣味として楽しんでいけたらと願っています。



福祉施設で演じる筆者



【一般作業分野】

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- 農作業
- 梱包・運搬
- 調理作業



【事務分野】

- 一般事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコン入力



【技能分野】

- 植木などの剪定
- 大工仕事・ペンキ塗り
- 自動車運転・送迎



【折衝・外交分野】

- 販売員・店番
- 配達・集配・集金
- 検針



シルバー人材センターは  
こんな仕事で  
きっとお役に立ちます。

【技術分野】

- 家庭教師
- パソコン指導
- 学習教室の講師



【サービス分野】

- 家事援助サービス
- 子育て支援サービス
- 福祉サービス



【管理分野】

- 施設管理
- 駐車(輸)場管理
- 建物管理



会員募集中!!

入会説明会の日程

(平成29年1月～平成29年3月)  
 1月11日(水)※1月は1回のみ  
 2月1日(水) 2月15日(水)  
 3月1日(水) 3月13日(月)  
 場所…公益社団法人 福知山シル  
 バー人材センター  
 時間…午後1時30分から3時頃  
 要件…福知山市内にお住まいの、  
 健康で働く意欲のある60歳  
 以上の方

哀悼

謹んで哀悼の意を表し  
 心からご冥福をお祈り申し上げます。

佐々木 文雄様 (三河北地区)

平成二十八年十月 逝去

田中 政則様 (豊明地区)

平成二十八年十月 逝去

土田 智生様 (上川口地区)

平成二十八年十一月 逝去

大槻 孝一様 (庵我地区)

平成二十八年十二月 逝去

編集後記

あけましておめでとうございます。  
 世界は内向き志向が強まり、経済の先  
 行きに不安を感じるこの頃です。

我が国では、台風や地震災害等で甚大  
 なる被害を被り、また企業の海外流出が  
 続く中でさらに世界でも類を見ない少子  
 化、超高齢社会へ突入し、労働力不足、  
 国内市場や経済規模の縮小が起こり、そ  
 の結果、社会的弱者の貧困化が起きてい  
 ます。

そのような中、国内経済の活性化と生  
 活を守るためにも、さらなる高齢者の社  
 会参加が必要であり、シルバーの役割が  
 益々重要になって来ております。

広報紙はその一翼を担っている訳です  
 が、会員の皆様方の声かけ、市民の皆さ  
 んのご協力なしでは広がることはできま  
 せん。

ご理解とご協力、ご支援を切にお願い  
 いたしますとともに、今年一年の皆様方  
 のご健勝とご多幸、ご活躍をお祈り申し  
 上げます。

編集委員会

- |     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 中川 壯平 |
| 委員  | 渡邊 満子 |
|     | 高橋 昭子 |
|     | 恒川 昌美 |
|     | 麻野 強  |
|     | 菅田 泰弘 |
|     | 尾上 好江 |
|     | 吉田久仁天 |